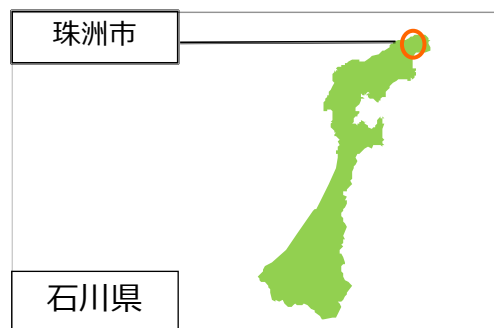


取組のポイント

- ◆能登半島最端部で育まれた地域資源・技術・文化を活かした独自の商品開発に取り組む「PROJECT SUZU」を始動
- ◆「PROJECT SUZU」の統一ロゴ使用による差別化を図るとともに、ブランド名を冠した製品の高品質化・品質統一のため、製造技術を地域の事業者は無償開示
- ◆地元酒米を使用した清酒のブランド化により販売量増加。これにより地域農業者による酒米の作付面積拡大

地区の概要

- ◆ 位置
石川県珠洲市

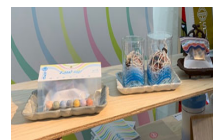


- ◆ 活用した地域資源
酒米、酒粕、塩、ハーブ等
- ◆ 事業実施主体
奥能登さいはて活性化協議会
- ◆ 主な取組団体等
酒造会社、菓子店、カフェ
加工品製造会社 等
- ◆ 事業実施期間
H30～R2

取組の特色

地域資源の調査や付加価値向上等の取組

- ◆地域資源（酒米、酒粕、塩、ハーブ等）を活用した漬物、焼き菓子、石鹼等の商品開発
- ◆開発製造技術を地域事業者は無償提供し、地域ブランド製品の高品質化・品質統一を図る
- ◆協議会による酒造会社と農家間の直接取引の枠組構築により、酒造会社における地元産酒米にプレミアム付与（酒米生産農家からの買取価格に反映）



【酒粕を使用した石鹼】



【清酒「MADE In SUZU」】

地域資源の消費拡大や販売促進等の取組

- ◆ブランドのロゴ等を統一。品質統一とあわせ、ブランドイメージを確立・発信
- ◆県内外で開催された展示会に出展したことを契機に、県内カフェで提供される焼き菓子への採用や地元イベントへ依頼出店



【ブランドイメージ
「PROJECT SUZU」】



【展示会】

取組の成果

- ◆商品の販売額 0円（H29）→ 833千円（R2）
- ◆酒米の耕作面積 59千㎡（H29）→ 69千㎡（R2）
- ◆開発商品（販売商品）数 0品（H29）→ 14品（R2）（清酒、漬物、焼き菓子、石鹼等）